

# 令和6年度学校自己評価システムシート (県立越谷東高等学校)

E26

目指す学校像	志を高くチャレンジ精神に満ちた生徒を育て、きめ細かく面倒見のよい指導を実践し、地域から信頼される学校
--------	--

重点目標	1 心身ともに健康で、強い意志と体力を持った生徒を育てる。 2 学習意欲が旺盛で、目標に向かって努力する知性豊かな生徒を育てる。 3 規律と責任を重んじ、協調と奉仕の精神を持った心優しい生徒を育てる。
------	--

達成度	A	ほぼ達成(8割以上)
	B	概ね達成(6割以上)
	C	変化の兆し(4割以上)
	D	不十分(4割未満)

※学校関係者評価実施日とは、最終回の学校評価懇話会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

出席者	学校関係者	名
	生徒	名
	事務局(教職員)	名

※ 重点目標は3つ以上の設定も可。重点目標に対応した評価項目(年度達成目標を意味する。)は複数設定可。  
 ※ 番号欄は重点目標の番号と対応させる。評価項目に対応した「具体的方策、方策の評価指標」を設定。

学 校 自 己 評 価							
年 度 目 標					年 度 評 価 ( 月 日 現 在 )		
番号	現状と課題	評価項目	具体的方策	方策の評価指標	評価項目の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策
1	<b>【現状】</b> 学校生活アンケートの「予習・復習の取組」が60%を下回っている。 <b>【課題】</b> 校内 Wi-Fi、プロジェクター、タブレット端末などを活用して、主体的・対話的な授業を行う。	○ICT機器を活用した授業改善を通して、生徒の学びの意欲を向上させる。	①タブレット端末、ICT機器をより効果的に活用した授業の実施 ②年度内に複数回の面談を実施することで、生徒が学習について考える機会を増やす。	①学校生活アンケートの「予習・復習の取組」が70%以上 ②学校生活アンケートの「前向きな授業の取組」が75%以上			
2	<b>【現状】</b> ここ数年、高い目標を掲げ進路実現に取り組んでいて成果が出てきている。進路実績が更に向上する余地はある。 <b>【課題】</b> 進路実現に向け、生徒がより早い時期に目標を定め進路実現に向けた取り組みを始められるよう、高校生活3年間を見通した組織的な指導を行う。	○体系的かつ組織的な進路指導を通して、生徒一人ひとりの、より高い進路希望を実現させる。	①分野別ガイダンス、講演会、二者面談等を通して継続的な進路指導を実施 ②保護者と進路情報を共有するための保護者向け進路講演会や三者面談の効果的な実施 ③長期休業中の進路・検定対策講座の実施	①学校生活アンケートの「高い目標に向けた進路活動」70%以上 ②学校生活アンケートの「進路情報提供(保護者)」の満足度70%以上 ③講座数が10以上、受講者が30人以上			
3	<b>【現状】</b> コロナ禍の影響で学校行事・部活動への積極的な参加が困難であった。 <b>【課題】</b> 学校行事・部活動を、過度な負担とならないよう配慮しながら通常に戻していく。	○学校行事・部活動に積極的に参加させながら、生徒の行動力・実践力を高める。	①感染状況を見極めながら、できる限り通常の形式での学校行事・HR活動を実施 ②本校における「部活動方針」を踏まえた部活動を実施	①学校生活アンケートの「学校行事に積極的に取り組んでいる」90%以上 ②すべての部活動が活動方針にもとづいて活動できたか。			
4	<b>【現状】</b> 保護者・地域に対し、ホームページによる情報発信や交流事業への生徒参加を通して、学校への理解増進を働きかけている。 <b>【課題】</b> 保護者・地域に学校の取組状況を積極的に発信するとともに、地域との交流を通して生徒に社会の一員であることを自覚させ、責任ある行動へとつなげる。	○保護者・地域との連携を深めるためホームページを通して教育活動を発信する。 ○地域と交流を進めながら、生徒に社会の一員であることを自覚させ、責任ある行動へとつなげる。	①ホームページによる情報発信 ②地元地域との交流事業への参加 ③日々の立哨指導の実施	①学校生活アンケートの「ホームページ等での情報提供ができている(保護者)」70%以上 ②地元地域との交流事業の件数が3件以上 ③学校生活アンケートの「交通ルールが守れている」70%以上			

学 校 関 係 者 評 価			
実施日	令和	年	月 日
学校関係者からの意見・要望・評価等			

16